令和８年度 府中市立府中第六小学校授業改善推進プラン（各学年の取組）

第５学年における各教科で取り組む授業改善の具体的な取組

教科	教科の特質を踏まえた課題	課題解決のための授業改善策	達成の状況	
			2 学期末	年度末
国語	・漢字の読み書きを正しく身に付け、学習や生活の中で活用すること。 ・学習活動の問いを見付け、主体的に学習に取り組むこと。 ・書く目的や意図を明確にし、自分の課題として捉えて表現すること。	・漢字ドリルや小テストを活用し、繰り返し復習する機会を設けることで、漢字の定着を図る。【表現】 ・児童にとって主体的な学びになるように、学習課題を自分でつくり、学習方法も選択できるようにする。【決定】 ・児童が自ら書くテーマを設定し、ICT 機器を活用して課題を明確にできるようにする。【発見・決定】		
社会	・学習問題に対して、既習事項や生活経験を基に予想を立てること。 ・調べたことを基に自分の考えをもち、まとめること。	・児童が問題意識をもてるよう、資料提示や発問を工夫し、学習問題に対する予想を表現しやすくする。【表現】 ・児童が自ら調べたことを基に、児童同士で対話する時間を多くとり、様々な視点で考える良さに気付かせる。【対話】		
算数	・小数のかけ算やわり算の基礎的・基本的な計算技能を身に付けること。 ・問題文を正確に読み取り、条件に応じて考えを構築すること。	・プリントやタブレット端末などを利用したドリル学習に継続して取り組ませ、小数点の位置などを確認し、基礎基本の力を定着させる。【決定】 ・数直線や表・図を用いて数量の関係を捉えさせ、根拠を明確にして答えを導く学習を繰り返す。また、考えを伝え合う場面を設定し、思考力・判断力・表現力を育成する。【対話】		
理科	・日常生活の中から理科に関する問いを見付け、予想をもって課題解決に取り組むこと。 ・観察や実験の結果を基に考察し、問いに対する答えを導いたり学習内容を関連付けたりすること。	・導入時に日常生活の事象を想起させたり、観察・実験の計画に児童の発想を取り入れたりして、問題解決型の授業を展開する。【発見】【対話】 ・観察や実験をする際になぜその観察や実験をするのかを確認し、目的をもって観察や実験ができるようにする。【表現】		
音楽	・音楽を聴いて感じたことと気付いたことを結び付けて考えること。 ・頭声発声を意識し、豊かな響きのある声で歌うこと。	・音楽を聴いて感じたことの理由を考え、友達と意見を伝え合う活動を通して、音楽のよさや特徴に気付けるようにする。【対話・表現】 ・友達と聴き合いながら、良い歌い方を模倣するような場面設定をし、発声練習を常時活動で続けることにより基礎力を付けるようにする。【発見・表現】		
図画工作	・材料の特徴を捉え、自分の表したいことをイメージすること。 ・技能を身に付け、表現活動に生かすこと。 ・発想を広げ、表現方法を工夫すること。	・いろいろな種類の材料を用意し、種類による違いを感じながら取り組めるようにする。【決定・表現】 ・ゴールイメージをもって取り組むことの大切さを授業の初めに伝えるようにする。【対話】		
家庭	・基本的な技能を身に付け、目的に応じて活用すること。 ・身近な生活の課題について考え、工夫しながら取り組むこと。 ・自分の考えを生かして、よりよい方法を発想すること。	・技能差を縮めるために、視覚的な資料や、手元におけるカード、壁面のポスターなどを準備し、児童同士で教え合う場面を設ける。【対話・表現】 ・多様な色の糸や布、制作見本を用意し、児童が発想を広げたり、工夫の手掛かりを得たりできるようにする。【発見・決定・表現】		
体育	・自分の課題を意識して、目的をもって運動に取り組むこと。	・オリエンテーション時に学習目標を伝えたり、運動中に児童に働きかけたりして課題を意識させるようにする。【発見・決定】		
外国語	・自分の考えや思いを自信をもって発表すること。	・友達同士で聞き合い、認め合ったり助言し合ったりする機会をつくり、自信をもって表現できるようにする。【対話・表現】		

※達成の状況は、A：十分達成できている、B：概ね達成できている、C：あまり達成できていない、D：達成できていないで、2 学期末、年度末に評価する。